

10月2日(水)

12:00 受付開始

13:00 - 15:45 セッション1 (座長 高野淑識、倉橋映里香)

- 13:00 101 星間雲での光化学反応によるプレソーラーダイヤモンドの生成
香内 晃(北大低温研)、木村勇氣、墻内千尋(立命大理工)
- 13:15 102 超新星爆発時の元素合成で得られるC,N,Si,Ti同位体比と超新星爆発起源プレソーラー
グレイン
吉田 敬、橋本正章(九大理)
- 13:30 103 紫外線及び 線照射による模擬星間物質からのアミノ酸前駆体生成率の検討
小林憲正*, 高野淑識, 遠西寿子, 金子竹男(横浜国大工・宇宙研*)・斉藤 威(IAS)
- 13:45 104 モデル星間有機物の水質・熱変成実験
中野英之、香内 晃、荒川政彦(北大低温研)、木村勇氣、墻内千尋(立命館大理工)、大野
浩、本堂武夫(北大低温研)
- 14:00 105 宇宙風化作用シミュレーション実験:ナノ微小鉄のESR測定
倉橋映里香(東大理)、山中千博(阪大理)、中村圭子(神戸大自然)、佐々木晶(東大理)

14:15 - 14:30 休憩

- 14:30 106 惑星表面から放射される蛍光X線モデル
赤川健一、岡田達明、山本幸生、加藤 學(宇宙研)
- 14:45 107 原始星の輻射平衡計算における非等方散乱の影響
林 和樹(東大)、中本泰史(筑波大)、五十嵐丈二(東大)
- 15:00 108 ロックコーティングが分光観測に与える影響
秋山演亮(西松建設)、佐々木晶(東大)
- 15:15 109 ガス中蒸発法によるSi-Ti-C微粒子の作製と赤外スペクトル
木村勇氣、墻内千尋 (立命館大理工)
- 15:30 110 SUBARU/IRCSを用いたD型小惑星 773 Irmintraudの近赤外分光観測
菅野 愛(東大理)、廣井孝弘(ブラウン大地質)、中村良介(宇宙開発事業団)、安部正真、
石黒正晃、長谷川直(宇宙研)、宮坂正大(東京都庁)、関口朋彦、寺田 宏(国立天文台)、
五十嵐丈二(東大理)

15:45 - 16:00 休憩

16:00 - 19:00 セッション2 (座長 門野敏彦、山本 聡)

- 16:00 201 コンドリュールの短時間溶融実験
佐藤久夫(産総研地調)、長嶋 剣、塚本勝男(東北大)
- 16:15 202 コンドリュールの生成率とその時間依存性
中本泰史(筑波大)、木多紀子(産総研地球科学情報)、橋 省吾(アリゾナ州立大)
- 16:30 203 浮遊しているコンドリュールの急速成長”その場観察”
塚本勝男、長嶋 剣、小畠秀和(東北大理)、佐藤久夫(産総研地調)
- 16:45 204 放射状輝石コンドリュール形成温度の浮遊法による決定
長嶋 剣、塚本勝男、小畠秀和(東北大理)、佐藤久夫(産総研地調)

- 17:00 205 しし座流星群のクラスター現象について
渡部潤一(国立天文台)、田部一志(リブラ)、長谷川均(アステック)、橋本岳真(ミックイ
ンターナショナル)、布施哲治(国立天文台ハワイ)、吉川 真、阿部新助(宇宙研)、鈴木文二
(三郷工業技術高校)
- 17:15 - 17:30 休憩
- 17:30 206 重力支配域における衝突放出物の速度分布
山本 聡(東大新領域)、杉田精司(東大理)、門野敏彦(IFREE)、松井孝典(東大新領域)
- 17:45 207 地球海底熱水孔深部のバイオマ-カ-から見た地下生命圏分布
高野淑識、堀内 司、枝澤野衣、小林憲正(横浜国大工)、山中寿朗(九大比較文化)、丸茂克
美(産総研海洋資源)、浦辺徹郎(東大理)
- 18:00 208 拡散律速する系での核生成
山田 耕、田中秀和、中沢 清、榎森啓元(東工大理工)
- 18:15 209 粘性流体モデルを用いた玄武岩層の分布推定
疋田 肇、水谷 仁(宇宙研)
- 18:30 210 探査機搭載用衝突電離型ダスト計測器の開発:必要な電圧条件
庄司真史、佐々木晶(東大)、濱邊好美、長谷川直(宇宙研)、柴田裕実(東大原子力研究総合
センター)
- 18:45 211 微粒子創製に及ぼすプラズマ効果
佐藤岳志(立命館大理工)、齋藤嘉夫(京都工繊維大)、木村勇氣、鈴木仁志、堀内千尋(立命
館大理工)

10月3日(木)

| | | |
|--------------|--------|----------------|
| 9:15 - 12:15 | セッション3 | (座長 中村良介、杉原孝充) |
|--------------|--------|----------------|

- 9:15 301 LISM による月極永久影中の氷探査
中村良介、平田 成、出村裕英、大竹真紀子、春山純一(宇宙開発事業団)、松永恒雄(国立環
境研)
- 9:30 302 SELENE搭載LISMマルチバンドイメージャのフライトモデル性能
大竹真紀子、出村裕英、春山純一(宇宙開発事業団)、松永恒雄(国立環境研)、LISMグループ
- 9:45 303 月隕石Y981031の起源地域:月隕石は月のどこから飛来したのか?
杉原孝充(宇宙開発事業団)、武田 弘(千葉工大)、大和田温子(AES)、石井輝秋、大槻ま
ゆみ(海洋研)、大竹真紀子(宇宙開発事業団)
- 10:00 304 セレーネ衛星搭載用レーザ高度計の開発
坪川恒也、荒木博志、浅利一善、田澤誠一、河野宣之(国立天文台)
- 10:15 305 RSAT/VRADミッションによって得られる月重力場モデルの推定精度
松本晃治、鶴田誠逸、花田英夫、日置幸介(国立天文台)、岩田隆浩(宇宙開発事業団)、並木
則行(九大)
- 10:30 306 LP LOS データでみる月重力場(3) 月リソスフェアの厚さの評価
菅野貴之(総研大)、日置幸介(国立天文台)
- 10:45 - 11:00 休憩
- 11:00 307 ILOM(月面天測望遠鏡)による回轉變動観測と月内部物理
日置幸介、花田英夫(国立天文台)、ILOM研究グループ

- 11:15 308 CCDによる星像中心位置の高精度測定
荒木博志、田澤誠一、浅利一善、鶴田誠逸、花田英夫、河野宣之、郷田直輝、小林行泰（国立天文台）、矢野太平（理研）、辻本拓司、官谷幸利（国立天文台）、山田良透（京大理）
- 11:30 309 月の自由振動
小林直樹（東工大理）、白石浩章、水谷 仁（宇宙研）、竹内 希（東大地震研）
- 11:45 310 LUNAR-Aペネトレーター搭載用月震計による自然地動観測
白石浩章、田中 智（宇宙研）、山田功夫（名大）、藤村彰夫、水谷 仁（宇宙研）、山田竜平、竹内 希（東大）、小林直樹（東工大）、LUNAR-Aサイエンスチーム
- 12:00 311 深発月震と月内部潮汐応力の関連性
板垣義法（宇宙研）、荒木博志（国立天文台）、水谷 仁（宇宙研）

12:15 - 13:15 昼食

13:15 - 14:15 特別講演 「日本の惑星科学に期待すること」 観山正見（国立天文台）

14:15 - 15:30 ポスターセッション

- P01 (55) Pandoraの光度曲線
三浦一規、柳澤正久（電通大電気通信）
- P02 粉体層表面の光散乱における空隙率差異の影響
酒井辰也、中村昭子（神戸大自然科学）
- P03 拡散反射スペクトルの入出射角依存性
深井久史、安部正真、藤原 颯（宇宙研）
- P04 線及び紫外線に対する生体有機物の光変成作用と安定性
高野淑識、金子竹男、小林憲正（横浜国大工）
- P05 シンクロトロン放射光による星間塵型複雑有機物からのアミノ酸前駆体の絶対不斉合成
高野淑識、金子竹男、小林憲正（横浜国大工）、高橋淳一（NTT通信エネルギー研）
- P06 超高圧陽子核磁気共鳴分光測定 II
奥地拓生（名大）
- P07 高出力レーザーによる飛翔体加速技術の開発
門野敏彦（IFREE）、杉田精司（東大理）、松井孝典（東大新領域）
- P08 LUNAR-Aペネトレータ搭載候補の熱制御フィルムの光学特性評価;太陽光吸収係数 s
宮崎ゆか（東大理）、吉田信介、田中 智、水谷 仁、藤村彰夫（宇宙研）
- P09 月面での有機物の反応 -月における圏外生物学探査の可能性-
春山純一、大竹真紀子、中村良介（宇宙開発事業団）、三田 肇（筑波大化学系）、古磯未紗（横浜国大工）、小林憲正（横浜国大工・宇宙研）
- P10 SELENEによる測月のためのリレー衛星中継器(RSAT)の詳細設計
岩田隆浩、南野浩之（宇宙開発事業団）、並木則行（九大理）、花田英夫、鶴田誠逸、松本晃治、河野裕介、河野宣之（国立天文台）
- P11 SELENE搭載地形カメラ(TC)によるDEMの精度解析
平田 成（日本学術振興会/宇宙開発事業団）、中村良介、出村裕英、春山純一（宇宙開発事業団）、LISMグループ
- P12 ドップラーデータを用いたスピン衛星姿勢推定法
菊池冬彦、小野高幸（東北大）、河野裕介、花田英夫、河野宣之（国立天文台）、岩田隆浩（宇宙開発事業団）
- P13 SELENE計画におけるドップラ計測の誤差要因
河野裕介、花田英夫、平 勤松（国立天文台）、岩田隆浩（宇宙開発事業団）

- P14 Mare Imbriumにおける溶岩流の起源
大嶽久志(宇宙開発事業団)、水谷 仁(宇宙研)
- P15 MUSES-C搭載用近赤外分光器NIRSの最終性能および観測計画
安部正真、阿部新助(宇宙研)、高木靖彦(東邦学園大)、藤原 顕(宇宙研)
- P16 クレータ中央丘物質が持つ月地殻深部情報:中央丘は何を教えてくれるのか?
杉原孝充(宇宙開発事業団)
- P17 火星 central pit クレーターの形態
吉川賢一、中村昭子(神戸大自然科学)
- P18 CO2大気 of 安定性-自転軸傾斜の影響と火星への応用-
中村貴純、田近英一(東大理)
- P19 ガニメデと月の熱進化の矛盾
山岸保子(JAMSTEC・IFREE)、栗田 敬(東大地震研)
- P20 TL及びCLによる南極非平衡普通コンドライトの研究
三枝泰之、蛭川清隆(岡山理科大)、今栄直也、小島秀康(国立極地研)
- P21 原始惑星とガス円盤との重力相互作用
酒井 圭、田中秀和、井田 茂(東工大理)
- P22 氷・岩石混合物の衝突破壊強度とその空隙率依存性
富塚大輔、荒川政彦(北大低温研)
- P23 衝突放出物のサイズ-速度分布:1次クレーター直径との関係
平瀬慶明、中村昭子(神戸大自然科学)
- P24 粉体層への衝突によるイジェクタ放出過程のDEMを用いた数値シミュレーション:I.実験との比較
和田浩二(東大理)、千秋博起(IFREE)、山本 聡、松井孝典(東大新領域)
- P25 巨大天体衝突によって形成されたケイ酸塩大気の熱的散逸
玄田英典、阿部 豊(東大理)
- P26 グレインアグリゲイトの成長条件
城野信一(名大環境学)
- P27 ダストチェーンの応力-ひずみ関係
湊 哲則、城野信一、山本哲生(名大)

15:30 - 17:00 総会

18:00 - 懇親会

10月4日(金)

9:15 - 12:00 セッション4 (座長 横畠徳太、はしもとじょーじ)

- 9:15 401 火星の陥没地形について
小川佳子(東大地震研)、山岸保子(IFREE)、栗田 敬(東大地震研)
- 9:30 402 火星セラウニウス火山の山体形成史
栗田 敬(東大地震研)、樋口澄人(東大理)
- 9:45 403 のぞみ搭載ダスト計測器MDCによる惑星間空間ダスト・星間ダストの計測
佐々木晶(東大理)、エドアード・イゲンベルグス、ロベルト・ゼンゲル、ゲルト・ホフシュスター、バルター・ナウマン、ラルフ・ミュンツェンマイヤー(ミュンヘン工科大)、大橋英雄(東京水産大)、ホーカン・スベトヘム(ESA-ESTEC)、藤原 顕、濱邊好美(宇宙研)、野上謙一(獨協医科大)、エバハート・グリユン(マックスプランク核物理学研究所)

10:00 404 二酸化炭素氷雲の散乱温室効果と火星表層環境
横島徳太(北大理)、小杉田圭之(日立ソフト)、小高正嗣、倉本 圭(北大理)

10:15 405 火星表層における二酸化炭素の分配と気候変動
高山歌織、横島徳太、小高正嗣、倉本 圭(北大理)

10:30 406 鉛直対流によって励起される火星大気の内重力波
小高正嗣(北大理)、中島健介(九大理)、倉本 圭、林 祥介(北大理)

10:45 - 11:00 休憩

11:00 407 金星地表面の近赤外放射率観測の検討
はしもとじょーじ(東大気候)、杉田精司(東大理)

11:15 408 国際水星探査計画「BepiColombo」の現況
早川 基、向井利典、山川 宏、小川博之、笠羽康正、水星探査WG(宇宙研)

11:30 409 MUSES-C搭載用蛍光X線スペクトロメータのX線天体観測
荒井武彦、山本幸生、岡田達明、加藤 學(宇宙研)

11:45 410 タイタン大気の大気対流の数値計算: 予備的研究
中島健介、竹広真一(九大理)、石渡正樹(北大地球環境)、林 祥介(北大理)

12:00 - 13:00 昼食

13:00 - 16:00 セッション5 (座長 三浦 均、出村裕英)

13:00 501 地球型惑星形成における原始惑星系円盤及び巨大ガス惑星の重力の影響
小南淳子、井田 茂(東工大理)

13:15 502 原始月円盤の進化: ダスト層の重力不安定の発生条件
町田亮介、阿部 豊(東大理)

13:30 503 原始惑星系円盤における惑星形成領域への質量輸送
渡邊誠一郎(名大環境)

13:45 504 晴れ上がった太陽系初期円盤における微小天体に働く太陽摂動力
向井 正、富田奈津美、樋口有理可、Patryk S. Lykawka、Saklayen Md. Abu(神戸大自然)

14:00 505 N体数値計算による天王星楕円リングの形成機構の解明
台坂 博、牧野淳一郎(東大理)

14:15 506 衝撃波による原始惑星系円盤ガスの化学組成の変化
三浦 均、中本泰史(筑波大)

14:30 - 14:45 休憩

14:45 507 微惑星の衝突破壊を考慮に入れた木星型惑星の形成
稲葉知士(東工大)、ジョージ ウェザリル(カーネギー研究所)

15:00 508 小惑星の形と衝突によるスピナップ
柳澤正久(電通大)

15:15 509 系外巨大惑星の摂動による地球型惑星の自転軸の傾きの変動
跡部恵子、井田 茂(東工大理)、伊藤孝士(国立天文台)

15:30 510 小惑星における最大クレーター
道上達広(神戸大、宇宙研)

15:45 511 低位相角撮像でクレーターが明るいリングに見える理由

出村裕英、中村良介、杉原孝充、平田 成、大竹真紀子、春山純一（宇宙開発事業団）、佐伯和人（秋田大）

16:30 -

見学会（国立天文台水沢観測センター）